

2007年3月期 中間決算説明会



カシオ計算機株式会社

2006年11月1日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

2007年3月期 中間連結決算概況

単位:億円

連 結	06／3月期	07／3月期	増減率
	中間期	中間期	
売上高	2, 742	3, 006	+9.6%
営業利益 利益率	197 7. 2%	232 7. 7%	+17.6%
経常利益 利益率	178 6. 5%	203 6. 8%	+14.3%
当期利益 利益率	102 3. 7%	120 4. 0%	+17.1%

上期売上・営業利益の概況

2005年上期 2006年上期

売上: 2, 742億 → 3, 006億 (+264億)

- ◆デジタルカメラ: +100億
- ◆携帯電話: +200億
- ◆時計: +42億
- ◆デバイス: ▲98億

2005年上期 2006年上期

営業利益: 197億 → 232億 (+35億)

- ◆エレクトロニクス機器: +69億
利益率 8. 4% → 9. 9% (+1. 5%)
 - ・デジタルカメラと携帯電話の增收に伴う増益と利益率改善
 - ・基盤事業の利益率向上
- ◆デバイス・その他: ▲39億
 - ・TFTの単価下落
 - ・カシオマイクロニクスの減益

2006年度決算予測

単位:億円

連 結	06／3月期	07／3月期	
	実績	通期計画	増減率
売上高	5, 803	6, 300	+8.6%
営業利益 利益率	431 7. 4%	510 8. 1%	+18.3%
経常利益 利益率	389 6. 7%	460 7. 3%	+18.2%
当期利益 利益率	237 4. 1%	275 4. 4%	+15.8%

2006年度通期見通し

2005年度 2006年度

売上:5, 803億→6, 300億(+497億)

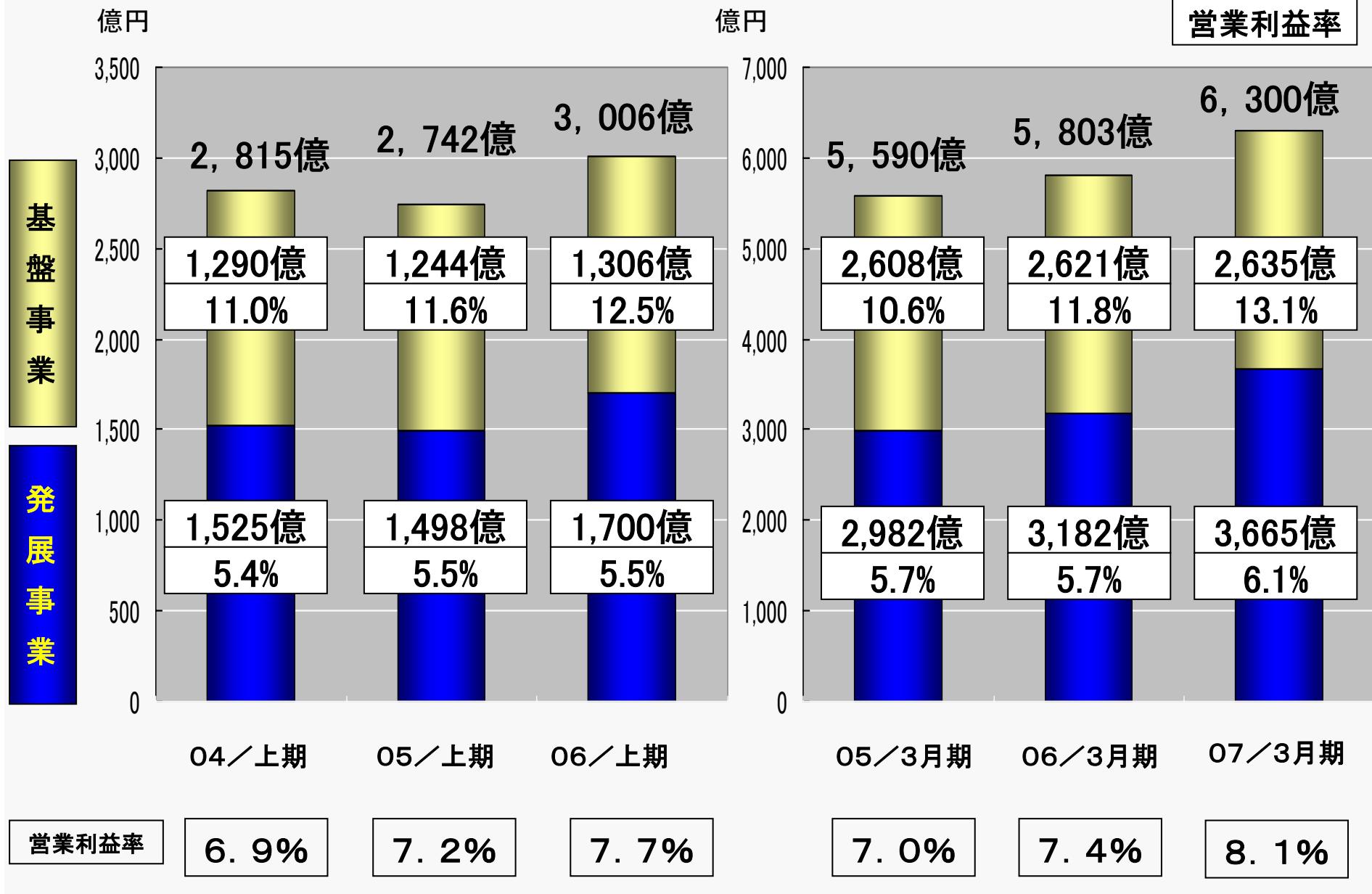
- ◆デジタルカメラ: +200億
 - ・海外市場拡大
→年末商戦に向けた普及価格帯モデル好調
- ◆時計: +50億
 - ・フルメタル電波時計の拡大
- ◆携帯電話: +310億
 - ・北米市場への参入
→ベライゾン向け出荷開始
 - ・TFTの単価下落
- ◆デバイス: ▲40億

2005年度 2006年度

営業利益:431億→510億(+79億)

- ◆発展事業の增收に伴う増益と利益率改善: +45億
 - ・営業利益率  5. 7%→6. 1%
- ◆基盤事業の利益率向上による増益: +35億
 - ・営業利益率  11. 8%→13. 1%

基盤事業と発展事業



財務体質強化

⑥

1. 有利子負債の削減による財務比率の改善

05年／3月 06年／3月 07年／3月

◆DEレシオ

0. 95倍 ▶ 0. 63倍 ▶ 0. 5倍以下

2. 株主資本の充実

05年／3月 06年／3月 07年／3月

◆株主資本比率

32. 7% ▶ 38. 1% ▶ 40. 0%超

セグメント別売上・営業利益

<ご参考>

単位:億円

連 結	06／3期 (50期)	07／3期 (51期)		
売上高	実績	計画	内 上期実績	増減率
コンシューマ	2, 138	2, 300	1, 077	+7. 6%
時計	711	760	377	+6. 9%
MNS	1, 399	1, 710	868	+22. 2%
情報機器	486	500	244	+2. 8%
デバイス	740	700	278	▲5. 4%
その他	329	330	161	+0. 3%
合計	5, 803	6, 300	3, 006	+8. 6%
営業利益				
エレクトロニクス機器	417	535	255	+28. 1%
デバイス・その他	72	35	2	▲51. 3%
消去	△58	△60	△25	-
合計	431	510	232	+18. 3%

END